

災害医療卓上型マニュアル骨子案について

1 PT編成と骨子案の作成

28年度の災害医療運営連絡会において「災害時における医療救護班活動マニュアルの策定について」の検討が課題となった。加えて、通常のマニュアルのほか、日頃から目にしやすく、災害時に使ってもらえる「卓上型マニュアル」の作成を目指すこととなった。そこで、専門部会関係職員6名によるPTを編成し、内容の検討を行った。

2 日程

平成29年 2月 7日 (火)	PT第1回打合せ： 方向性とイメージの共有
2月22日 (水)	PT第2回打合せ： 掲載項目と体裁の検討
3月 7日 (火)	PT第3回打合せ： 骨子案の検討
5～6月頃	29年度第1回災害医療専門部会に向けての骨子案作成

3 卓上型マニュアルの項目一覧

I 練馬区の被害想定【1項目】	
1	<p>多摩直下／東京湾北部地震の被害想定 ⇒全壊棟数、死者、負傷者、ライフラインの状況など ★過去の災害写真やトピックを掲載</p>
II 平時の備え【2項目】	
2	<ul style="list-style-type: none"> ・施設マニュアル確認、安全確保 ⇒勤務施設のマニュアルや避難経路の確認など ・転倒防止策、ガラス飛散防止、備蓄 ・慢性疾患患者と日常相談 ⇒担当する患者さんと災害時の対応を決めておく
3	<ul style="list-style-type: none"> ・医療救護所、災害時医療機関等を確認 ⇒最寄りの避難場所、医療救護所、災害時医療機関等の確認 ・緊急連絡先一覧 ⇒自分自身の個人データを書込み式にする
III 地震発生直後【5項目】	
4	<ul style="list-style-type: none"> ・身体を防護（身を守る） ・施設の被害状況を確認 ⇒出口を確保。慌てて飛び出さない
5	<p>通常業務の継続と各師会本部等への報告 ⇒可能な限り業務を継続する。各師会のルールに則り本部等へ報告する</p>

6	<p>施設閉鎖および一時休業カードの掲示 個人データを書込み式 ⇒記載例：「私は〇〇〇〇〇医療救護所にいます。連絡先は〇〇〇〇」</p> <p>参集条件および参集場所 ⇒参集条件：区内震度6弱以上、参集場所：〇〇〇〇</p>
7	<p>医療救護所への持ち物リスト 個人データを書込み式 ⇒聴診器、血圧計など診療に必要なもの、可能であれば水・食料など</p>
8	<p>休日・夜間に発災した場合の対応 ⇒発災時自宅にいた場合の動き、自宅以外にいた場合の動きなど</p>
IV 医療救護所編（～72時間）【13項目】	
9	<ul style="list-style-type: none"> ・医療救護所に到着したら ⇒避難拠点要員に到着の旨報告する ・指揮者の選定 ⇒参集した医療職の中から指揮者を選出する。指揮者の指示により活動開始
10	<p>医療救護所の設置 ⇒班長に相談の上医療救護所を設置する。 マニュアルがある場合はそれに従い設置する</p>
11	<p>医薬品等の搬出と設置 学校ごとの書き込み式 ⇒防災倉庫から医薬品、タグ、カルテ等必要な物品を搬出し、各所に設置する</p>
12	<ul style="list-style-type: none"> ・避難拠点要員の役割分担、人員配置 ⇒参集した医療職の中で役割分担し配置につく。必要に応じ区職員、地域住民の協力を要請する。 ・四師会班の活動内容一覧 ⇒地域防災計画から抜粋
13	<p>トリアージの実施 ⇒来所する負傷者のトリアージを行う。軽症者は医療救護所 or 支援医療機関、重中等症者は災害拠点病院 or 連携医療機関、特殊疾患は専門医療機関。</p>
14	トリアージ実践編
15	トリアージ応用編（東京都トリアージハンドブックより）
16	トリアージ記載方法編（東京都トリアージハンドブックより）
17	<p>軽症者処置 ⇒診察⇒手当⇒投薬⇒完了。カルテとタグの記入</p>
18	<p>重症者等の手当、搬送調整 ⇒災対健康部（区）に受入れ先医療機関と搬送の要請を行う</p>

19	人工透析患者への対応
20	医薬品の管理・不足医薬品の確保 ⇒医薬品不足の場合の供給要請手順など
21	医療救護所の従事時間 ⇒原則、発災から 72 時間。医療救護班員の交代や休憩場所など休憩の取り方。勤務記録方法など。
V 避難拠点編（72 時間～）【1 項目】	
22	避難拠点における巡回診療 ⇒発災から 72 時間以降。エコノミークラス症候群や感染症、食中毒など、避難所で想定される事態への対応（過去災害の事例を含むことも検討）
VI 参考資料【9 項目】※↑のマニュアルの間に挟み込むのもあり	
23	医療救護所とは／避難拠点とは ⇒避難拠点のうち 10 校。150 人の軽症者に対応可能 ⇒区立小中学校全 99 校。700 人分の備蓄あり。
24	医療救護所一覧 or 全図
25	医療救護所備蓄薬品一覧 ⇒主なものだけ掲載？そもそも配布物に掲載できない情報か？裏面掲載か？
26	避難拠点備蓄一覧 ⇒主な備蓄一覧を表示
27	災害時医療機関とは ⇒区分ごとの災害医療機関（拠点、連携、支援病院）の役割一覧
28	災害用伝言ダイヤル 171 の使用方法
29	災害時の情報収集の仕方 テレビ・ラジオ・インターネット・防災行政無線・避難拠点掲示板・EMIS など
30	関連協定団体一覧 ⇒四師会・民間救急搬送団体・医薬品卸売事業者、災害拠点病院など
31	練馬区災害医療コーディネーターの活動・医療活動拠点の設置 ⇒区 C o の活動内容
挿入用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東日本大震災での災害トピック・写真 ・ 熊本地震での災害トピック・写真 ・ 防災一口コラム